

速硬型セメント系カチオン性アクリル樹脂モルタル

速硬カチオンコテ・ローラー



速硬カチオンコテ・ローラーは、**耐溶剤性、仮防水性**に優れた**速硬型**セメント系カチオン性アクリル樹脂モルタルの下地調整塗材です。

特長

- 建築から土木にいたるまで広範囲な種類の下地に対して高い接着力を示します。
- 塗布後3~4時間(23℃)コテ塗り、4~5時間(23℃)ローラー塗りで次の工程に移れます。(早期に強度、耐摩耗性が発現)
- 耐溶剤性、曲げ強度、耐摩耗性、防水性に優れています。
- ち密な構造と特殊樹脂の効果で短期的な仮防水機能を発揮します*。
- セット化されているため調合ミスが無く、適度な流動性で床への作業性も抜群です。

*ひび割れがある場合はあらかじめ、漏水防止目的でシーリング処理を行ってください。

コテ用
18kg セットローラー用
15kg セット

■ 用途

| 部位 | 分類 | 適用下地 |
|----|-------|---------------------------------------|
| 壁 | 貼り仕上材 | 陶・磁器タイル、クリンカータイル、大理石、テラゾー |
| | 塗り仕上材 | エポキシ樹脂系塗床材、ウレタン樹脂系塗床材(薄膜タイプ)、セメントコテ磨床 |
| | 躯体等 | コンクリート、モルタル |
| | その他 | 鉄部(油性錆止塗料除去) |
| 床 | 貼り仕上材 | 陶・磁器タイル、クリンカータイル、大理石、テラゾー |
| | 塗り仕上材 | エポキシ樹脂系塗床材、ウレタン樹脂系塗床材(薄膜タイプ)、セメントコテ磨床 |
| | 躯体等 | コンクリート、モルタル |
| | その他 | 鉄部(油性錆止塗料除去) |
| 屋上 | 防水保護層 | 保護モルタル、シンダーコンクリート |

適さない下地▶ FRP、アスファルト、ポリエステル、アルミニウム、ステンレス、亜鉛メッキ、油面、フッ素樹脂・シリコン樹脂系仕上剤、撥水剤・ワックス塗布面、軟質面等

注意事項

1. 一般用と冬用があります。**一般用**は20~35℃(4月~11月)、**冬用**は5~20℃(11月~4月)でご使用ください。
2. 速硬カチオンコテの塗り厚は1~2mmとしてください。塗り重ねる場合は3時間以上経過した後としてください。
3. 速硬カチオンローラーの塗り厚は0.5~1mmとし、下地が透けない程度に2回塗ります。塗り重ねる場合は4時間以上経過した後としてください。
4. 混練した材料は、20分以内に使用してください。
5. 時間の経過でしまった材料は、使用しないでください。

■ 次工程への間隔時間

1. 気温23℃で約3~4時間以上(コテ塗り)、4~5時間以上(ローラー塗り)を目安としてください。

■ 容量・形態

| | 内容量(kg) | 練上り量(ℓ) | 色相 | 形態 |
|--------|---------|---------|-----|-----|
| コテ塗り | 主材 13.5 | 9.0 | グレー | PP缶 |
| | 硬化液 4.5 | | 乳白 | |
| ローラー塗り | 主材 9.5 | 8.8 | グレー | |
| | 硬化液 5.5 | | 乳白 | |

■ 施工概算

| 製品名 | 速硬カチオンコテ | 速硬カチオンローラー |
|-----------|----------|------------|
| 標準塗り厚(mm) | 1.0~2.0 | 1.0 |
| 塗り厚(mm) | 1.0 2.0 | 1.0 |
| 使用量(kg) | 2.0 4.0 | 1.7 |
| 施工面積(㎡) | 9.0 4.5 | 8.8 |